

2022年度

大津市小学生バレーボール育成大会 開催要項

- 1. 主催** 大津市バレーボール協会
- 2. 後援** 大津市・大津市教育委員会・大津市スポーツ協会
大津市スポーツ少年団
- 3. 主管** 大津市バレーボール協会小学生部
- 4. 種目** 6人制（男女を問わず）

5. 大会の主旨

- ① 教育的な配慮のもとにバレーボールを通じて市内児童の親睦と交流を図る。
- ② バレーボールによって小学生の体力向上とたくましい意欲の育成に努め、個々の心身の発達と人格の形成を図ることを目的とする。
- ③ 低学年から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーが体得され、楽しいゲームができるようにする。

6. 日時・会場

日 時…………… 2022年11月 3日（木・祝）
会 場…………… 真野小学校 雄琴小学校 逢坂小学校 南郷小学校

7. 開会式

・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、開会式は実施しない。

8. 参加資格

- ① 2022年4月1日現在11歳未満の者（11月現在5年生以下）で、2022年10月24日現在、国・公・私立の小学校または各種学校に在籍・通学していること。
- ② 2022年11月1日現在、大津市バレーボール協会に登録しているチーム。
または、今回新たに登録しようとしているチーム。

9. 競技方法

- ① 参加申込数が決定後、役員にて競技方法を決定する。なお、各チーム最低2試合はできるように考慮する。また、男女関係なく組み合わせを決める。
- ② 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、会場に入るチームを最少限におさえる方法で実施する。また、試合開始時刻に合わせて、集合時刻を調整することがある。
- ③ 育成大会であるため、ルール遵守・マナー・審判技術の向上に重きを置いて運営する。

10. 競技規則

- ① 2022年度（公財）日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点1セットマッチ、ラリーポイント制を採用する。（役員で協議し、場合によっては2セットマッチ、3セットマッチとする場合もある。）
- ② コートの広さ、ネットの高さ等は次の通りとする。
コート＝8m×16m ネットの高さ＝2.0m フロントゾーンの幅＝2.7m

1 1. チーム編成・参加規定

- ① この大会に参加できるチームは、5年生以下の選手で構成されたチームに限る。さらに、一単位団体につき1チームの参加とする。但し、男子チームと女子チームは別団体とみなす。混合チームは女子チームと同一団体とみなす。
- ② チームの編成は、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名とし、選手については人数制限はしない。監督・コーチ・マネージャーのうち最低1名は成人であること。申込書は選手14名しか記載できないが、14名を超えて選手登録する場合は、申込書を2枚(3枚)提出すること。
- ③ チームの監督は、2チーム以上を兼任することはできない。
- ④ 同一人が2チーム以上に出場することはできない。
- ⑤ 選手の健康診断は、受けておくことが望ましい。
- ⑥ 選手は、保護者が承認した者であること。
- ⑦ チーム編成・参加規定⑤と⑥の措置は、監督が責任を持って行うこと。
- ⑧ 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっていると大会実行委員会(大会役員)が認めた者であること。体罰、暴力、セクシャルハラスメント等、子どもを指導する者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

1 2. 使用球

人工皮革軽量4号球カラーボール「モルテンボール」
(円周63.0cm±1.0cm 重量210g±10g)を使用する。

1 3. 表彰

育成大会であるため、順位は決定しない。従って、表彰もしない。

1 4. 申し込み・締切

別紙申込書より、下記へ電子メールにて申し込むこと。(問い合わせも)

田中孝周宛 otsujva.entry.tanaka@gmail.com

2022年10月23日(日) 必着のこと (期日に遅れたものは一切受け付けない。)

1 5. 代表者会議

試合の組み合わせ抽選については、参加チーム数・会場等の割り振りを考慮して、本部役員で責任を持って行い、各チームに連絡する。従って、責任者会議は行わない。

1 6. その他

- ① 参加料は、1チームにつき500円とする。
- ② 出場チームの監督、コーチ、マネージャーは、監章・C章・M章を左胸に必ず付けること。また、服装を統一すること。
- ③ 今大会は、プラカードを持参する必要はない。
- ④ 試合中の事故については、応急処置は行うが、その後の責は負わない。
- ⑤ 大会の事項については、大会役員の指示に従うこと。
- ⑥ 大会への参加にあたっては、「大会実施における感染予防ガイドライン」をよく確認し、チーム内での情報共有を確実にすること。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、大会の開催を中止する可能性がある。